



- 1. 例会最重点主義で、例会出席者の純増・出席率を高める。
2. 会員増強目標
3. 福島職業宣言文化
4. 青少年ショート交換事業実施への研究
5. 横断的な委員会ジョイントでの活動強化
6. ローター賞への挑戦
7. ローター財団への理解と活用
8. 米山記念奨学会への協力

飯坂ロータークラブ 週報

創立 昭和33年(1958)5月5日
ガバナー 石黒秀司
ガバナー補佐 佐久間弘行
会長 菅野浩司
幹事 斎藤孝裕

ローターは機会の扉を開く
10月は地域社会の経済発展月間

2020-2021年度 例会日/木曜日12:30 例会場/かむろみの郷 穴原温泉 匠のこころ 吉川屋

R1会長 ホルガー・クナーク 事務局/〒960-0211 福島市飯坂町湯野字新湯6 (吉川屋内) 電話(024)542-2226 FAX(024)543-1433

ヘルソークトゥム・ラウエンブルグ・メルンRC (ドイツ)

通算

米山月間

第12回 [3020] 例会報告 令和2年(2020)10月15日(木)

出席委員会報告

Table with attendance statistics: 会員総数 39名, 出席会員 31名, 欠席会員 8名, 出席率 79.49%

言行はこれに照らしてから 「四つのテスト」

- 1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

◆開会点鐘 菅野浩司 会長

◆ロータリーソング [それでこそロータリー]

◆四つのテスト 阿部弥生 職業奉仕副委員長

【10月の奥様お誕生日】...♪♪♪ おめでとうございます ♪♪♪
10月17日 菅野征子様(浩司会員)

.....lunch time.....

◆会長の時間



本日も例会ご出席誠にありがとうございます。最初に理事会の報告ですが、クラブ支援米山記念奨学金制度について、李岳君がこの度大学院に合格し、カウンセラーの佐藤喜市郎会員からも、今後も支援に向けてご検討いただきたいとのことでした。この制度は「延長」という位置づけになりますが、世話クラブの推薦と奨学金半額クラブ負担が必要となります。初のケースですが、李岳君からも日本での勉学に対する強い意志と将来性が感じられましたので、推薦することに決定しました。県北第二分区合同例会(川俣RC・蕎麦例会)について、飯坂クラブは11月4日に参加いたします。新会員紹介・推薦書&アンケートは10月末が締め切りです。今年度のポリオプラス基金は、年次基金にポリオプラス基金30ドルを加算して寄付いたします。重ねて、ポリオ寄付として、クラブとしては500枚、クリアファイルを10枚一口千円として、皆様のご協力をお願いいたします。

引き続き、第二分区会長・幹事会の報告です。各クラブ会長より近況報告の後に、地区会員増強委員によるスピーチについて、また、ロータリー賞への進捗状況、各クラブ次期ガバナーノミニー候補者指名案について、協議が行われました。2023-24年度のガバナー候補者推薦について、第二分区からは今回候補者なしということで、指名委員会に報告するとのことでした。また、分区行事の日程等では、新会員オリエンテーションが12月5日に第一分区と合同で開催されます。親善ゴルフ大会、次期幹事セミナー(ホスト:飯坂)、IMも予定されております。

朝の連ドラ「エール」をご覧の皆さんも多いかと思いますが、ドラマは太平洋戦争時代に入り、非常に切ないシーンが続いております。戦時中は日本のロータリークラブも、国際ロータリーから脱退しておりましたが、解散する前、例会には特高(特別高等警察)が来たり、非国民と批判されていたようです。そういった批判を避けるために例会では“あること”を始めました。それは国家への忠誠心を示すために、例会で国旗を掲揚し、国家斉唱をするようになり、なんとかクラブが存続できるよう努力したそうです。君が代や国旗の掲揚は、初めからではなかったのだということをご紹介させていただいて、本日の会長の時間とさせていただきます。

◆幹事報告 斎藤孝裕 幹事

A. 来信

- ①地区青少年、米山記念奨学会、学友、平和フェロウシップ各委員長より「合同新会員セミナーアンケートの御礼」
②県北第一・第二分区ガバナー補佐より「県北第一・第二分区合同新会員オリエンテーション 開催変更の案内」

とき 12月5日(土) PM2:30~
第一部 新会員オリエンテーション PM2:45~
第二部 懇親会 PM5:30~

ところ クラークリアンテ
参加対象者 入会3年未満の新会員、会長、幹事、会長エレクト、次期幹事、理事役員、その他希望者

- ③県北第一分区ガバナー補佐 廣澤俊樹 氏より「2020-21年度福島市内8RC合同新年会 準備協議会開催の案内」

とき 10月30日(金) PM6:00~
ところ クラークリアンテ

- ④2019-20年度ガバナー 芳賀 裕 氏より「地区資金決算書報告」

B. メーキャップ報告 10/10 県北第二分区会長・幹事会 菅野浩司、斎藤孝裕 各会員

◆スマイリングBOX 中野哲郎 委員長 【合計81s】

- 安斎 忠作会員 10s 伊堂さんスピーチ楽しみにしています。妻と子が労働厚生大臣表彰をいただいて
佐藤 真也会員 10s ポリオ根絶のクリアケースにご協力いただきありがとうございます。伊堂会員のスピーチ楽しみにしています!
吾妻 一夫会員 5s 里佳さんのスピーチ楽しみにしています。
菅野 浩司会員 3s 伊堂会員のスピーチ楽しみにしております。よろしくお祈りします。
斎藤 孝裕会員 3s 伊堂さん、本日はスピーチありがとうございます。
佐藤喜市郎会員 3s 伊堂さんスピーチ楽しみにして居ます。

四つのテスト



- 千葉 政行 3 s ・安齋さんと子さん厚労大臣表彰おめでとうございます。 ・リカちゃんスピーチ楽しみにしております。
- 晶 隆章 3 s 伊堂さんのスピーチ楽しみにしております。
- 服部 裕一 3 s 伊堂里佳会員のスピーチ大変楽しみにしています。
- 村上 裕司 3 s 伊堂会員、スピーチ楽しみにしています。
- 石川 邦俊 3 s 里佳ちゃんのスピーチたのしみにしています。
- 鈴木 重忠 3 s 伊堂さん、本日はスピーチ楽しみにしております。
- 生田 正志 3 s 里佳さんのスピーチ、とてもたのしみにしていました。
- 渡辺 達也 3 s 伊堂さんスピーチ楽しみにしています。
- 油井 明則 3 s 伊堂さんスピーチ楽しみにしています。
- 紺野 容樹 3 s 伊堂さんのスピーチ楽しみにしていました。
- 鈴木 牧子 3 s 伊堂里佳会員のスピーチ楽しみにしております。
- 西條 博之 3 s 伊堂会員のスピーチたのしみにしています。
- 渡邊 哲也 3 s 先日、妻への誕生日の花束ありがとうございました。 伊堂会員のスピーチ楽しみにしております。
- 鈴木 義明 2 s 伊堂様スピーチ楽しみにしています。
- 中野 哲郎 2 s 伊堂里佳さんのスピーチ楽しみにしています。
- 伊堂 定宏 2 s 伊堂さんのスピーチ、たのしみにしています。
- 阿部 里佳 1 s 5年ぶりのスピーチで、ただいま吐きそうです (泣) 皆さん期待しないで下さいね。
- 阿部 弥生 1 s 伊堂会員楽しみにしております！

◆会員スピーチ

伊堂里佳 会員



こんにちは。スマイリングボックスへのたくさんの寄付ありがとうございます。まずは、自己紹介から始めさせていただきます。私は昭和49年7月8日生まれで、今46歳になりました。元々は静岡の浜松出身ですが、両親の事情により飯坂温泉にまいりました。飯坂には飯坂小学校に一年半おり、そこから笹谷小学校へ転校して、大人になって飯坂に帰って来ました。信陵中学校を卒業して、笹谷におりましたが、初めて飲み屋で働くことになったきっかけは、信陵中学校の近くのヨークベニマルで友達と遊んでいたら、近くにあるスナックのチーママに「あなたたち、そんなところでふらふら遊んでいるならうちで働きなさい」と言われて、それがきっかけで夜の仕事へ足を踏み出すことになりました。その後、飯坂の夕霧荘でコンパニオンを始めます。きっかけは、元々芸

者さんになりたいという思いがあり、母に相談したら「芸者さんになるのは大変だから、酌婦として働きなさい」ということで、夕霧荘でコンパニオンの修行というわけではありませんが、今の夕焼け会を設立するまでに覚えておかななくてはならないことなど、一年間働かせていただきました。その後、聚楽の前でスナックまめのというお店を27年間営んでおりました。今の遊乃里ができたのが15年前です。うちの母と親子で長く働いていることは、結構すごいことだなと思っております。今でも、喧嘩をしながら、二人で仕事をしております。親と一緒に働くということは、手抜きをできないつらさがあります。一生懸命にやってもあまり認めてもらえない。そういうところがつらいところかなと思います。コンパニオンや酌婦の何が一番つらいか、毎日パワハラとセクハラの中で生きています。慣れてしまうと、楽しい事の方がたくさんあります。これからも一生懸命頑張っていこうと思っておりますが、年齢も46歳なので、自分だけでは頑張れないかなと寂しく感じています。29歳の時に初めての子供を出産して、その時に「ダブルママさん」になりました。子供を産んでママになり、その8か月後に遊乃里ができてママになってしまいました。育児をしながら仕事もしなくてはならず、私の子供は夜泣きがひどくて、3年3カ月は毎日夜泣き、何をしても全く効かず、私の一番つらかった4年間です。その子も今は17歳になって、全然手がかからず、今が一番充実しています。東日本大震災の時に、子供は小学校一年生でしたが、私の旦那さんが旅芸人で舞台をやっていて、その座長さんなのですが、その時にたまたま、いわきの蟹洗い温泉という健康センターで津波に会いました。舞台道具や衣装、高い物がたくさんあったのですが、ほとんど流されてしまいました。その時には私がパニックになるより、旦那さんの方がうつ病のようになってしまっ、このまま一緒にいてあげないと死んでしまうかもしれないと思い、一緒に暮らした半年間が、夫婦になって初めて一番長くいた半年間でした。その時にストレスが溜まってしまっ、回転性のメニエール病になってしまいました。そのつらさと恐怖は今まで体験したことがない病気で、今まで一番ひどかったです。避難先の東京の先生に相談したら、直ちに福島に帰りなさいと言われて、子供がまだ小さいこともあって、帰る恐怖があったのですが、自宅に帰って1日寝たら、耳鳴りも収まりました。それから、福島の飯坂温泉に住む覚悟をして、放射能や従業員とも向き合い、福島の遊乃里で一生頑張ると決めてから、考えが自分なりに変わりました。今までは地元愛というのが少なかったのですが、地元の大切さを知って、ここで住むと決めた以上は、飯坂温泉が繁盛して、私の店も繁盛して、みんな幸せになってくれれば良いなといつも考えています。

もう一つ、思い出があるのが、お亡くなりになりましたが篠木さんのアパートに小さい時に住んだことがありまして、篠木さんとは知り合いました。遊乃里ができた時にも「お前は経営者となって、いくらかかるか計算して仕事をしていたことがあるか」と言ってもらったことを思い出します。6年前にロータリーに入会してスピーチをした時も、10分も話せなかった時に助けてくれたのも篠木さんでした。お世話になった思い出があります。

私は6年前に子宮頸がんを患いました。すごく具合が悪くなり、どこの病院に行っても、どこも異常はないと何回も言われて、なんとなくお世話になった方のお墓参りに行ったら、なぜか急に産婦人科に行かなくてはならないと思い、診てもらったら、子宮頸がんの初期型が見つかり手術をしました。そうしたら、病理検査で子宮頸がんの他に子宮体がんもあり、その後、また手術をしました。病気になった時に1年間くらいは本当につらかったのですが、病気になって良かったこともあります。私は子供に看護婦さんになって欲しいと思っていたのですが、東陵のオープンスクールを見学してから、看護士になると言ってくれて、一生懸命応援をして看護科に入学しました。どうして看護士になりたくなったのか聞いたら「ママが入院した時に医大の看護婦さんの仕事ぶりを見て、看護婦さんに憧れた。ママが病気になったから看護士になりたいと思った」と言われ、病気になって最高だと思いました。

今の私は、生まれて初めて工場に務めています。須賀川にあるゼファーは兄の会社ですが、そこでマスクの生産が始まって、人手不足だから手伝ってくれと言われて、昼間働く人はこんなに大変なのだと思って尊敬しています。私が最終検品をしたB級の売り物にはならないですが、害はないマスクをお持ちしました。私が初めて工場働いたマスクを皆様に差し上げます。本日はご清聴ありがとうございました。

◆閉会点鐘 会長